



干潟小だより

第11号

R7. 12. 23

児童数 270名



校訓 拓き 輝き 高め合う 干潟つ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

2学期の終業式を迎えました

長かった2学期が、いよいよ今日で終わりを迎えます。マラソン大会など、たくさんの経験を通して、子どもたち一人ひとりの素晴らしい成長に出会うことができました。始めは少し難しそうに見えたことにも、友達と協力し、声を掛け合い、最後まで一生懸命取り組む姿は本当に立派でした。困っている友達にそっと声をかけたり、自分の役割を責任もって果たしたりする姿からは、頼もしさも垣間見え、胸が熱くなりました。みんなが、大きく成長を遂げた2学期でした。

家族の温かさに包まれる冬休みを…

明日からは、待ちに待った冬休みです。ご家族の皆様には、この2学期も温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。年末年始は、ご家庭でゆっくりと過ごし、家族団らんの温かい時間を大切にしてください。お手伝いをしたり、挨拶をしっかりしたりと、家庭での生活や人とのかかわりを通して、さらに心が豊かに成長することを願っています。

【冬休みを元気に過ごすための3つのお願い】

楽しい冬休みを過ごし、3学期に気持ちよくスタートを切れるよう、ご家庭で少しだけ気にかけていただきたいことがあります。

1. 生活リズムを守りましょう

お休みに入ると、ついつい夜更かしをしてしまいがちです。心と体の健康のためには、学校がある日と同じように「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけることが大切です。規則正しい生活は、冬休み明けにスムーズに学校生活に戻るための大切な準備になります。家族にとって特別な日はもちろん大切にしてほしいと思いますが、1月6日には元気に笑顔で登校できるようご協力をお願いします。

2. 健康・安全に気をつけましょう

インフルエンザや風邪が流行る季節です。手洗いやうがいをしっかり行い、人混みに出かける際はマスクをするなど、病気の予防にご協力ををお願いします。交通事故や火遊び、不審者への対応など、家庭での安全な過ごし方についても、改めてお子様と話し合ってみてください。「いつも見守っているよ」というメッセージが、何よりのお守りになります。

3. 家族の一員としてお手伝いを

冬休みは、家族の一員としてお手伝いに挑戦する絶好の機会です。「テーブル拭く」「部屋を掃除する」など、簡単なことからで構いません。お手伝いをすることで、感謝の気持ちや役割を果たす喜びを学び、心の成長につながります。

3学期、また元気に会いましょう!!

この2学期も温かいご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。短い冬休みではありますが、ごちそうをいっぱい食べて、たくさん笑って、楽しい思い出をいっぱいいくつって、また新しい年に、ぴっかぴかの笑顔で学校に戻って来てくれるのを楽しみにしています!!皆さん、良いお年をお迎えください。

干潟つ子ニュース!!

休み時間に秋を満喫しました!!



3年生校外学習「房総のむら」で昔にタイムスリップ



6年生フラワーアレンジメント教室



3~6年生書き初め教室

寒さに負けずに頑張ったマラソン大会



マラソン大会朝の走路で見つけた「干潟小の宝物」

子どもたちが安全に、気持ちよく走れるようにと、走路に降り積もった落ち葉を掃いていると、とても心温まる光景に出会いました。昇降口が開くのを待っていた2人の6年生が、ほうきを手に取り手伝ってくれました。さらにその横を通り過ぎる子どもたちからも「ありがとうございます」「おはようございます」と言う元気な声が次々と届きました。誰かのために汗を流す姿と、その姿に感謝の言葉を贈る素直な心。「干潟小の宝物」を見つけた気がします。すごく寒い日でしたが、寒さを忘れるほど胸が温かになりました。綺麗になった走路以上に、子どもたちの優しい心が光ったすがすがしい朝の一時でした。

2年生が1年生を招待して「おもちゃ大会」をひらきました!!